

移住定住促進協議会

今月下旬に開始

ちよい住み体験は、県内で定住事業を手掛ける「ぶなの森」(金沢市)が同協議会から委託を受けて実施する。所有者の協力を得て、能美市辰口町の真言宗集福寺や湯屋町の古民家ゲストハウス、民家の離れなど6施設を提供する。利用期間は1泊2日から6泊7日までで、施設ごとに最大2〜8人が利用でき、家族連れの受け入れにも対応していく。

大成町に開設を予定する体験施設には、専任スタッフを配置し、移住促進の情報発信や相談に応じるための拠点とする。同協議会がJR能美根上駅付近に設けるテレワーク体験施設と連携し、幹線道路に近い交通利便性の良さをはじめ、学校やスーパが立地する住環境の魅力を紹介。企業のサテライトオフィスの誘致を図りながら、移住者増加に結び付ける。

能美で「ちよい

暮らし、働きやすさに触れて

根上、辰口の空き家活用
最長1週間、無料で滞在



短期の移住体験ができる古民家―能美市湯屋町

スポーツ施設で提言書

加賀市議会 良好な環境確保へ

加賀市議会は2日、教育民生委員会がまとめたスポーツ施設の在り方に関する提言書を市に提出した。良好なスポーツ環境の持続的な確保に向け、市内施設の将来の方向性を示すよう求められている。



3年ぶり議会報告会
市議と住民がトーク
加賀、10日まで
加賀市議会の報告会「議会おでかけトーク」は2日、同市片山津地区会館を皮切りに始まり、市議6人と住民約30人が北陸新幹線加賀温泉駅開業や住みよいまち市議と意見を交わす参加者
加賀市片山津地区会館

づくりなどをテーマに意見を交わした。3年ぶりの開催となり、10日まで市内11カ所で開かれる。議会側は動画投稿サイト「ユーチューブ」を使った情報発信や議員提案の条例制定状況を説明した。参加者からは「バス交通を充実させてほしい」「子育てしやすい環境整備が必要だ」などの意見が出た。稲垣清也議長があいさつした。

野々市ブランド推奨品をPR

「D-BLOCK」カミーノに設置

野々市市は2日、市ブランド推奨品に選んだ大目製作所(同市)の「D-BLOCK」を2日、市にぎわいの里のいちカミーノに設置し、同市発の優れた商品として発信に努めた。

D-BLOCKは同社が製造販売する組立型ウェブ会議用個室ブースで、内部にテーブルと椅子があり、一人が利用できる。市は昨年度から野々市ブランド認定品に漏れたものの、優れた産品を推奨品とする制度を設け、5品を選び、PRを支援している。

D-BLOCKは来年3月末まで無料で利用できる。



公共施設に設置された組立型ウェブ会議用個室ブース
野々市市にぎわいの里のいちカミーノ

障害者就労促進

10月にセミナー

加賀市健康福祉審議会

加賀市健康福祉審議会障害者分科会は市役所で開かれ、市側は障害者の就労促進に向けたセミナーを10月

にオンラインで開催すると報告した。鯖江市、愛知県安城市と合同で求人情報を紹介する。

2021〜23年度の「第6期加賀市障がい福祉計画・第2期加賀市障がい児福祉計画」の事業進捗が説明された。

加賀出身市川さん
市に100万円を寄付
加賀市出身で千葉県市川市在住の主婦市川浩乃さん(35)は2日、加賀市に100万円を寄付した。市川さんの祖母で2月に91歳で亡くなった村田一子さんが市の訪問看護サービスを利用していたことから、福祉の向上に役立ててほしいと寄付を申し出た。市役所で宮元陸市長が市川さんに感謝状を手渡した。田中哲也県議が同行した。



焼香を上げる参列者
小松市向本折町の共同墓地
消防慰霊碑前

◆加賀で雪の仕組み学ぶ
加賀市中谷宇吉郎雪の科学館の講座「雪と水の科学入門」は同館で開かれ、住民13人が古川義純館長から雪の結晶が形成される環境条件や、世界で初めて雪の結晶を人工的に作った中谷博士の功績などを学んだ。

川南



ラジオこまつ
76.6

ロード出張申請を紹介

ラジオこまつの小松市広報番組「わくわくタイム」は2日放送され、市職員が7日から4商業施設で開くマイナバーカード出張申請窓口を紹介した。

8月の毎週日曜午前11時〜午後2時に店舗内にブースを設ける。2種類の本人確認書類が必要となる。職員は「お買い物に



野々市明倫高・北山さん

白石石川ロータリークラブ(RC)の交換留学生として14日から1年間、米国カリフォルニア州で学ぶ北山樹さん(野々市明倫高3年、白石市平松町)が2日、市役所を訪れ、井田正一副市長に「日本では経験できない文化などを学び、帰国後に生かしたい」と意欲を語った。



ケン作製へ協議 小松・稚松

小松市稚松校下の住民らでつくる「稚松みんなにやさしい防災推進チーム」は2日、同市小馬出町のコミュニティスペース「とんとんひろば」で会合を開き、災害時に地域の障害者を把握、支援するため、チーム独自に作製しているゼッケンについて協議した。

ご家庭の節電は、電気見える化

無理のない範囲で節電へのご協力をお願いいたします。

今夏の電力需給は全国的に厳しい状況が続いています。

お客さまにはご迷惑をおかけしますが、生活に支障のない範囲で

節電へのご協力をお願いいたします。

見える化
1

電気料金が

見える化
2

電気使用量・料金が

見える化
3